

ゆうゆう倶楽部 放課後等デイサービス 令和6年3月評価表(スタッフ用)

		チェック項目	
環境・体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	今回も利用定員も活動のスペースも適切であると判断します。
	2	職員の配置数は適切であるか	利用定員に合わせた職員の配置をしています。
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮がなされているか	現状バリアフリーにする必要性はありませんが玄関上がり框などは声掛け、見守り等で対応しています。
業務改善	4	業務改善を進める為のPDCAサイクル(目標設定・振り返り)に、職員が参画しているか	回も職員・スタッフ間での会議など多く共有出来ていると判断します
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施し保護者等の意向等を把握し業務改善に繋げているか	ガイドラインや毎月、要望用紙など配布し保護者様の意向を知る事で業務改善に繋げている。
	6	自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	年2回公表システムワムネット、HP等で提示しています。
	7	第三者による外部評価を行い評価結果を業務改善に繋げているか	相談支援事業所や学校との連携の強化に努めている。
	8	職員の資質の向上を行うため、研修の機会を確保しているか	オンライン研修や研修の機会があれば参加しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	相談支援、保護者面談などの話も組み込んで全スタッフと情報共有し、一人一人に合った放課後等デイサービス計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図る為に、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントシートは基準の物を使用しています。
	11	活動プログラムが固定化されないように工夫しているか	毎月カリキュラムを作成し、マンネリ化しないような工夫や子供達に合わせた取り組みに努めています。
	12	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決めて、支援しているか	毎月の予定や日々の予定などメリハリを付けて学び長期休暇時を有意義に過ごせる様に課題を決めて過ごします。
	13	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	子供たちの状況や一人一人の特性や性格を考え臨機応変に対応しながら支援計画に沿った支援が行える様に努めています。
	14	支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日の支援内容や役割分担について確認しているか	今回もミーティングなど子供達の様子を話し合い、多くの情報を共有できるように日々努めています。
	15	支援終了後に、職員間で打ち合わせ、行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか	ミーティングなどで常に子供たちの日々の情報の共有に努めています。
	16	日々の支援に関して正しく記録を取る事を徹底し、支援の検証・改善につなげているか	業務日報も必ず取り支援に対する課題など改善に繋げている。
	17	定期的にモニタリングを行い放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	年に2回のモニタリングを実施、モニタリングを元に職員・スタッフとの情報の周知・共有に努めています。
	18	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	適切な支援が出来る様に努めています。

連携関係機関や保護者との連携	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	今回も相談支援員との連携の元、適任者が出席しています。
	20	学校との情報共有(行事予定や送迎時間など)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	今回も学校などとの連携は問題なく出来ていると判断します。
	21	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、支援内容等の情報を提供しているか	情報の受け渡しは担当者会議など設けて伝える様にしています。
	22	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	研修の機会があれば参加しています。
	23	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	協議会等への参加機会があれば参加したいと考えています。
	24	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達状況や課題に共通理解を持っているか	送迎等、連絡帳、保護者面談等を通し共通理解の元で日々の支援に努めています。
保護者への説明責任等	25	運営規定、支援内容、利用者負担額について丁寧な説明を行っているか	契約時しっかり説明し理解を得ていると判断します。
	26	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	今後も日頃お話をする機会や個別面談会の際に相談や悩み事に対して支援・助言させて頂きたいと思えます。
	27	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催し保護者同士の連携を支援しているか	実現に向け会議を重ねています。
	28	子どもや保護者からの苦情など対応の体制を整備し子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情の情報はありません。あれば迅速に対応します。
	29	定期的に会報等を発行し活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に発信しているか	インスタグラム・ホームページなどで活動の内容など載せ、見える化を意識しています。
	30	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	子供たちに寄り添う事や考え想いを汲み取る事を大切にしています。保護者の方には送迎時や日々の会話・連絡帳を通じて意思疎通に努めています。
	31	個人情報に十分注意しているか	十分に注意しています。
非常時等の対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル感染症対応マニュアルを策定し、職員・保護者に周知しているか	震災・緊急時・防犯・感染症マニュアルを作成し、契約時、保護者面談等で、お伝えしていきます。
	33	非常災害の発生に備え定期的に避難訓練等行っているか	年に2回行っています。車内置き去り防止訓練も実施しています。
	34	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	研修に参加し防止に繋げる事に努めていきます。
	35	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	子供たちのアレルギーのあり・なしは把握出来ています。
	36	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	職員スタッフ会議でヒヤリハットの事例や情報の共有は常に行っています。